

西国三十三霊場巡りマラニック

第33番谷汲山華厳寺を巡る

二十年四月六日

フル百回楽走会

593

武藤 翔峰

4月6日(日)第一回谷汲さくらまつりマラニックが行われました。この大会は旧木下マラニックが発展的に解消して新たに生まれた東海マラニッククラブ(TMC)の呼びかけによるもので、TMCの登録会員79名のうち、40名の会員がこの記念すべき第一回のイベントに参加、犬山城から谷汲山まで46.9kmの道中を満開の桜を愛でながらマラニックを楽しみました。バス停付近から仁王門までの間は門前町になっており、数多くの土産物屋などが軒を連ねています。また、道の両側には桜の並木があり、満開の今日は多くの花見で賑わっていました。私は西国三十三観音霊場巡りも兼ねて参加、無事第33番谷汲山華厳寺の参拝を終わりました。華厳寺は西国三十三ヶ所の最終札所で「満願寺」とも呼ばれ、朱印も現在、過去、未来の3種類があり、お堂も現在(満願堂)、過去(笠摺堂)、未来(本堂)の3つのお堂があります。東海マラニッククラブ(TMC)も幸先の良いスタートを切り、これからのますますの活動が期待されます。

三十三番 華厳寺

現在



過去



未来





